

理事長 殿
学校長 殿
事務長 殿

公益社団法人東京都専修学校各種学校協会

会長 多 忠 貴

公益財団法人東京都私学財団

理事長 清 水 哲 雄

(公印略)

「教員実践研修～指導力養成講座～」開催のご案内

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素より協会活動へのご指導ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて本年度も、自らの教育指導スキルの向上と共有、部下の育成に対する指導力向上を目指す『教員実践研修』を開催いたします。

現在、高等教育の負担軽減制度、職業実践専門課程推進補助実施に係る要件として情報公開は必須となり、教育の質保証や学校評価は学校選択の重要な判断材料となっています。特に学校評価において教員の質は重要項目の一つです。

専修・各種学校の教員は、その専門性については高い知識・技術を持っていますが、それを学生に伝える技術を学ぶ機会が少ないのが現状です。また、通常の授業、実習、オンライン授業などにおける教員個々の指導技術を学校内に蓄積・共有することも必要です。

研修は集中講座を含む全6回の講座により構成され、教育指導に必要な指導案の作成と模擬授業演習を取り入れたものとなります。

模擬授業を柱とするため受講人数が限られておりますが、ぜひ参加いただきますようご案内申し上げます。

公益社団法人東京都専修学校各種学校協会

Tel03-3378-9601 FAX03-3378-9625

担当：事業推進課 中島

E-mail:nakajima@tsk.or.jp

実施要項

- 1 日時 令和5年6月22日(木)～8月24日(木) 全6回講座 ※日程表参照。
第4回8月3日(木)・第5回8月4日(金)は集中講座となります。
- 2 会場 『早稲田速記医療福祉専門学校』 <https://www.wasedasokki.jp/school/access.php>
住所：〒171-8543 豊島区高田 3-11-17 (JR・西武・地下鉄/高田馬場駅徒歩1分)



会場アクセスQRコード



- 3 対象 専修学校各種学校において概ね5年以上の経験を持っている教員
・東専各協会の教職課程研修を修了し、さらに教育指導の研修を深めたい方
・一般教員として経験を積んでおり、さらに上級職へステップアップを目指す方 等
- 4 受講料 1名 30,000円
- 5 定員 30名(定員になり次第締め切ります。)
- 6 申込方法 以下Googleフォーム、または会員校向けホームページより**5月25日(木)**までにお申し込み下さい。定員に達しましたら申込みができなくなります。
申込フォーム→ <https://forms.gle/7nrDkNRoe6zve5Gw7>



受講料を同封の郵便振替票または以下銀行口座へ6月20日までにお振込みください。

口座名：公益社団法人東京都専修学校各種学校協会

三菱UFJ銀行 新宿中央支店 普通3825317

※恐縮ですが、お振込手数料につきましては貴校にてご負担願います

7 その他

出欠席の取扱いについて

基本的に、すべての講座に出席してください。教員実践研修は6回講座すべての講座を通して、教育指導の実際を学ぶ構成となっております。

参加型の研修であり、研修内容は年度により差異があります。したがって、次年度以降に補講を受けることはできません。

止むを得ない欠席、遅刻、早退については、事務局の指示に従ってください。

※ 下記の場合は研修修了証を発行できませんのであらかじめご了承ください。

- ① 2日以上欠席した場合 ② 集中講座に参加しなかった場合

令和5年度 教員実践研修 ～指導力養成講座～日 程 表(案)

◎令和5年6月22日(木)～8月24日(木)

○ **通常講座** 早稲田速記医療福祉専門学校 教室未定

各回 (120分)受付17:45 ※講座は集合(対面)形式を予定しております。

※但し、初回は開講式のため終了時間は20:15の予定です。また、最終回は講義終了後、閉講式のため終了時間は20:20の予定です。

○ **集中講座** 8月3日(木)・4日(金) 時間 未定

*詳細は研修開始後にお知らせ致します。

| 回 | 形態 | 日程 | 講座テーマ | 担当講師 |
|---|--------------|---|--|------|
| 1 | 通常講座 (対面) | 6月22日(木) 18:00～18:15 | 【開講式】 ・協会挨拶、私学財団挨拶、事務連絡ほか | 事務局 |
| | | 6月22日(木) 18:15～20:15 | 「授業づくりと『指導案』」 ・授業における教師の役割 ・指導案の意義と書き方 ・指導技術及び教材・教具の利用 | 宮崎先生 |
| 2 | 通常講座 (対面) | 7月6日(木) 18:00～20:00 | 「『学習指導案』の作成Ⅰ」 ・能動的授業(アクティブラーニング)の展開 ・授業評価の方法(特にルーブリック評価) ・導入部分の指導案の作成 | 宮崎先生 |
| 3 | 通常講座 (対面) | 7月20日(木) 18:00～20:00 | 「『学習指導案』の作成Ⅱ」 ・導入部分の模擬授業 ・導入部分用ルーブリック評価の実施 ※各グループで8月の模擬授業の順番を決定。 | 宮崎先生 |
| 4 | 集中講座 (対面) | 8月3日(木) 10:00～17:00 (予定・受講者人数により変更あり) | 「模擬授業の実施」※ビデオ収録 ・模擬授業 ・模擬授業用ルーブリック | 宮崎先生 |
| 5 | 集中講座 (対面) | 8月4日(金) 10:00～17:00 (予定・受講者人数により変更あり) | 「模擬授業の実施」※ビデオ収録 ・模擬授業 ・模擬授業用ルーブリック | 宮崎先生 |
| 6 | 通常講座 (対面) | 8月24日(木) 18:00～20:00 | ・模擬授業の振り返り ・集中講座の模擬授業ビデオを使用し、振り返り メモによる講評等 | 宮崎先生 |
| | | 8月24日(木) 20:10～20:20 | 【閉講式】 ・協会挨拶・修了証授与 | 事務局 |

→講師紹介等は裏面にてご確認ください。

講師紹介(敬称略)

みやざき こうじ
宮崎 孝治

経 歴：1987年東京学芸大学教育学部卒業、1989年東京学芸大学大学院教育学研究科修士課程修了、1991年筑波大学大学院教育学研究科博士課程単位取得満期退学

現 職：江戸川大学 副学長

同大 メディアコミュニケーション学部 マス・コミュニケーション学科教授

主な担当科目：教育制度論、教育学概論、障害児保育、教職総合演習 ほか

主 著：「要説教育制度(新訂第二版)」(分担執筆)学術図書出版、「19歳のライフデザイン」(分担執筆)春風社、「優生学と障害者」(分担執筆)明石書店、「教育行政総合事典」(分担執筆)教育開発研究所、「教職教養用語辞典」(分担執筆)一ツ橋書店、「個性重視の教育システム」(分担執筆)教育開発研究所 ほか

教員実践研修会 受講生からの声(アンケートより抜粋)

§ 受講者からの声

- 専門学校の教員は、教育学の学び、教育実習を経ないで教壇に立つ方が私を含めて多数だと思います。授業の話し方、板書、グループ討議等の基礎から学ぶことが出来ました。貴重な学びの機会をありがとうございます。
- 動画での振り返りがあることで、自分を見直す機会となりました。また、他業種の先生方の授業がとても刺激になりました。
- 他校の講師の方たちから学ぶべきことが多くあり、自分の今後のスキルアップに繋げていきたいと思いました。
- 宮崎先生の授業が受講していて楽しい上に為になり、印象が強く残りました。
- ルーブリックの概要などを習得出来て参考になりました。
- 普段は実習を担当しているので勉強になりました。
- 教員として指導する際の知識が深まり、今後活かしていきたいと強く思えました。

§ 研修会 模擬授業の様子

